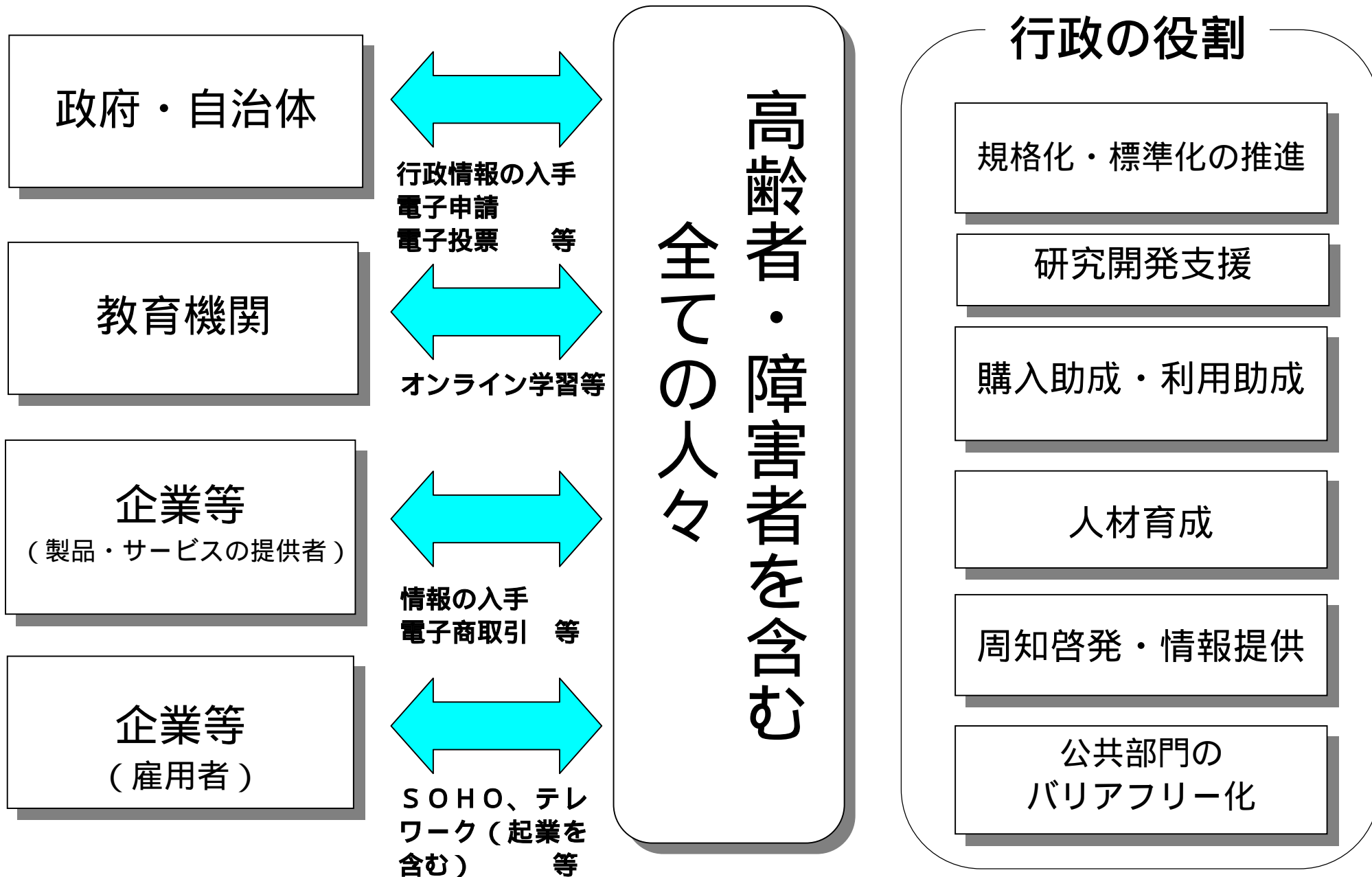


ICT活用ユニバーサル社会のイメージと行政の役割 -



規格化・標準化の推進

- ・情報通信分野の機器・サービスのアクセシビリティに関する標準規格の策定（総務省、経済産業省、電気通信アクセス協議会、J E I T A、日本規格協会等）
- ・ウェブアクセシビリティに関する標準規格の策定（W 3 C、総務省、経済産業省、日本規格協会） 等

研究開発支援

- ・高齢者・障害者に使いやすいI C T関連技術・サービスの研究開発に対する助成（総務省、厚生労働省、経済産業省）
- ・国による基礎的技術の研究開発（総務省、経済産業省、文部科学省） 等

購入助成・利用助成

- ・日常生活用具給付（厚生労働省）
- ・障害者情報バリアフリー化支援事業、パソコンリサイクル事業（厚生労働省） 等

人材育成

- ・パソコンボランティア養成・派遣事業（厚生労働省）
- ・I T講習会（地方公共団体） 等

周知啓発・情報提供

- ・アクセシビリティに関するセミナー、コンテスト等の開催（各省、各団体）
- ・支援機器・技術・サービス等に関する情報提供ウェブサイト〔こころウェブ〕(J E I T A) 等

公共部門のバリアフリー化

- ・地方公共団体における先進的取組（静岡県、熊本県等）
- ・地域ウェブアクセシビリティ向上事業〔緊急雇用対策給付金〕(総務省・厚生労働省)
- ・F A Xや電子メールによる110番、119番通報体制の整備（各都道府県） 等